

5 特別支援学校（小・中学校 通級による指導）

特別支援学校（小・中学校特別支援学級 通級による指導） 自立活動

◇今年度の重点

- (1) I C Tを効果的に活用した授業の実践
- (2) 学習の状況や結果の適切な評価と評価に基づく個別の指導計画の改善

◇現状と課題

- ・自立活動の指導は、個々の幼児児童生徒の障害の状態や発達の段階等に即して指導を行うことが基本である。したがって、個々の幼児児童生徒の実態に基づいた個別の指導計画の作成が求められる。

(2) 学習の状況や結果の適切な評価と評価に基づく個別の指導計画の改善

- ・障害の状態、発達や経験の程度、興味・関心、生活や学習環境などの実態を的確に把握する。
- ・指導すべき課題の相互の関連を検討し、長期的及び短期的な観点から指導目標を設定する。
- ・自立活動の内容の中から、個々の指導の目標を達成させるために必要な項目を選定し、それらの項目を相互に関連付けて具体的な指導内容を選択し、指導方法や指導形態等を工夫して個別の指導計画を作成する。
- ・学校の教育活動全体を通した自立活動の評価は、学習したことが生活や教科等の学習において生かしているか評価する。
- ・評価に基づき個別の指導計画を見直し修正を行い、指導の改善を図る。